

幕別町・忠類村合併記念式典



未来に向かって

中学生からのメッセージ「未来に向かって」。
2月6日幕別町と忠類村が合併し、新たな幕別
町が誕生しました。

特集 創造・新「幕別町」

- 7 住宅にも「火災報知器」設置が必要となります
- 8 まちのニュース
- 10 輝いています人（帰山 孝夫さん）
- 11 クリントン レインからHowdy!
- 12 みんなの広場
- 15 忠類総合支所のコーナー
- 16 第23回ナウマン全道そり大会
- 情報のページ
- 17 おしらせ
- 20 募集
- 24 スポーツ・イベント
- 26 保健・福祉
- 28 育児・教育
- 29 百年記念ホール
- 30 スワディ
- 31 暮らしのカレンダー

まく ²
No.649
2006
平成18年
広報 べつ

新「幕別町」誕生

人と大地が躍動し みんなで築く ふれあいの郷土^{さと}

平成18年（2006年）2月6日、幕別町と忠類村が合併し、新たな「幕別町」が誕生しました。



幕別町長
岡田 和夫

2月6日に幕別町と忠類村が合併し、新「幕別町」として大きな夢と希望を抱きながら、歴史的な第一歩を踏み出しました。

これもひとえに、両町村の議会および合併協議会など関係機関の皆様方、そして住民の皆様方のご理解とご協力の賜物と厚くお礼を申し上げます。

合併は、最大の行政改革であると言われております。自己決定、自己責任という地方分権の時代に入り、今まさに地方自治体は効率的な財政運営と行政能力の向上を図っていくことが求められています。それを具現化し、住民サービスの向上に努めるべく、幕別町と忠類村は合併という選択肢を選びました。

これまで約二年半にわたり合併に向けて協議を進めてまいりました。

た。その中で、両町村の間には、ごく自然に相手への思いやりの心、信頼感、絆ができたと実感しております。

特に、忠類村からのご提案により、合併の方式は「編入合併」、新町の名称は「幕別町」と決定されたことを機に、協議が加速的に進化したしました。

この提案は、歴史の幕を閉じることとなる忠類村にとりましては、断腸の思いでの苦渋の決断であったと受け止めております。同時に、忠類村の合併を成就させようという強い意志と幕別町に対する深遠なご配慮に心から感銘したことを忘れることができません。

この思いを大切に持ち続けながら、将来にわたり美しく豊かな自然を守り、先人の皆様が築き上げてきた伝統や文化を大切に、人にやさしく、安心して暮らすことができるまちづくりに取り組んでまいります。

住民の皆様と行政が一体となり、知恵を出し合いながら、躍動する活力に満ち溢れたふるさとを創り上げていく所存でありますので、皆様の一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。



忠類地域担当助役
遠藤 清一

平成18年1月17日開催の町議会臨時会において、幕別町忠類地域担当助役の選任を受けましたこと、身に余る光栄であるとともに、その責の重さに身が引き締まる思いであります。

このたびの合併により忠類地域は幕別町の「南玄関」として生まれ変わりました。これにより、基幹産業である農業の振興はもとより、道の駅「忠類」を中心とした観光振興など、忠類地域が担う役割の重さを感じております。

平成18年度には、道の駅の中心施設であります「忠類物産センター」の建替えを計画しており、これにより、更なる観光振興や地域の活性化に期待が寄せられているところでもあります。

忠類地域担当助役としての任を受けました1期4年間を、幕別町全体の更なる発展、また、1日も早く幕別・忠類の両地域が一体感を醸成できますよう、全力を傾注していきたいと存じますので、町民の皆さんのご理解とご支援をお願い申し上げます。

▶ 職員辞令交付式
(忠類総合支所)



▶ 合併記念式典(オープニング
アトラクション「子どもたちの
歌声」)
幕別町立わかば幼稚園・
忠類保育所の子どもたち



旧忠類村の皆さんへ

住所表示の変更に伴い各種手続きに必要な
「住所表示変更証明書」を無料で発行します！

町村合併による住所表示の変更に伴い、各種手続きを行う上で必要となる「住所表示変更証明書」を2月6日から無料で発行します。

この証明書は、忠類総合支所住民課、幕別町役場1階町民課住民年金係、札内支所において発行しますので、証明書が必要となる方はお申し出ください。



▶ 総務大臣表彰を受ける岡田町長と遠藤旧忠類村長



合併までの経過

- 平成15年8月5日
◆幕別町・更別村・忠類村任意合併協議会設置合意書調印式
- 平成15年8月21日
◆任意合併協議会設置
- 平成15年11月27日
◆第1回任意合併協議会開催
- 平成15年12月16日～24日
◆第5回任意合併協議会において、法定協議会に移行する旨を確認
- 平成15年12月25日
◆3町村の議会において、法定合併協議会の設置議案議決
- 平成15年12月25日
◆「十勝中央合併協議会」（法定協議会）調印・設置
- 平成16年1月23日
◆第1回十勝中央合併協議会開催
- 平成16年11月5日
◆第12回合併協議会において、更別村が自立を選択し離脱
- 平成16年11月25日
◆幕別町議会および忠類村議会において、町村数の減少および規約の変更議案議決
- ◆「幕別町・忠類村合併協議会」に名称を変更
- 平成16年11月29日
◆第13回合併協議会において新町の名称を「幕別町」、合併の方式を「編入合併」とすることが決定
- 平成17年2月3日
◆第17回合併協議会において、すべての合併協定項目を決定
- 平成17年2月25日
◆幕別町・忠類村合併協定調印
- 平成17年3月10日～11日
◆幕別町議会および忠類村議会において、廃置分合（合併）関連議案議決
- 平成17年3月15日
◆北海道知事へ廃置分合申請（廃置分合申請書を十勝支庁長へ提出）
- 平成17年7月1日
◆北海道議会において、廃置分合議案議決
- 平成17年7月8日
◆北海道知事が廃置分合を決定
- 平成17年8月19日
◆廃置分合総務大臣告示
- 平成18年2月5日
◆幕別町・忠類村合併協議会解散
- ◆忠類村閉村
- 平成18年2月6日
◆新「幕別町」誕生



(旧) 幕別町		(旧) 忠類村
340.46km ²	面積	137.54km ²
25,084人	総人口	1,785人
11,922人	男性	852人
13,162人	女性	933人
9,412世帯	世帯数	714人



※人口および世帯数は、平成17年度国勢調査速報値の数字です。

新・幕別町

面積	478.00km ²
総人口	26,869人
男性	12,774人
女性	14,095人
世帯数	10,126人



▲幕別町役場（本庁）



▲忠類総合支所

～幕別町のあゆみ～

- 明治30年 幕別外六か村戸長役場設置
 39年 2級町村制施行幕別町となる
 大正8年 1級村となり人口1万人台となる
 昭和21年 開基50年、町制施行幕別町となる
 43年 町営国民宿舎幕別温泉ホテル開業
 47年 現役場庁舎完成
 54年 人口2万人台となる
 58年 パークゴルフ発祥
 61年 開基90年、町制施行40年記念式典
 平成元年 札内スポーツセンター完成
 3年 図書館完成
 4年 武道館完成
 5年 パークゴルフクラブハウス完成
 8年 開基100年、町制50周年記念式典
 百年記念ホールおよび保健福祉センター完成
 9年 学校給食センター完成
 11年 運動公園野球場完成
 13年 第4期総合計画スタート
 14年 幕別町農業担い手支援センター完成
 17年 協働のまちづくり支援事業スタート



【幕別町章】

昭和36年12月24日制定。

「幕別」の文字を図案化し、円形にしたもので、「幕」は末広がりには伸びゆく幕別を「別」は町民の和をあらわした。すなわち、町民の和を礎に発展していく町であるというもの。

幕別町歌

作詞 小倉 和子
 作曲 万城目 正

一
 風かおり 稲穂がゆれる
 朝日をあびて 豊かに稔れよ
 今日の幸せ 天に祈ろう
 あゝ希望の鐘が
 幕別のおかに 今日こだまする

二
 空青く 雲が流れる
 希望新たに とどろき進めよ
 今日の生命を 星に祈ろう
 あゝ平和の鐘が
 幕別の畑に 今日鳴りひびく



【忠類村章】

昭和29年1月制定。

忠類村の「忠」の字を図案化し、円形に寄せ集めたもので、村民の円満な融合を表徴したもの。

～忠類村のあゆみ～

- 昭和24年 大樹村から分村して忠類村となる
 28年 行政区設置
 44年 ナウマン象の化石発掘始まる
 46年 村立歯科診療所開設
 47年 水泳プールおよび
 白銀台スキー場ロッジ完成
 48年 忠類地区簡易水道完成
 51年 コミュニティセンター完成
 53年 南十勝消防事務組合忠類支署完成
 54年 開村30周年記念式典
 59年 白銀台スキー場に夜間照明設置
 62年 国鉄広尾線代替バス転換
 63年 ナウマン象記念館完成
 平成元年 開村40周年記念式典
 4年 白銀台スキー場にペアリフト完成
 5年 学校給食センター完成
 6年 ナウマン温泉アルコ236完成
 7年 民放テレビ中継局完成
 9年 ふれあいセンター福寿完成
 11年 開村50周年記念式典
 13年 第4期総合計画スタート
 18年 忠類村閉村式挙行（1月25日）
 18年 忠類村閉村（2月5日）

忠類村歌

作詞 小枝 勝
 作曲 影山 齊

一
 遙けき昔 ナウマンが
 連れて通りし 跡しくる
 財宝秘めし チヨマナイの
 山容優しく 立つわたり
 文化の花も 芳しき
 わが忠類に 沃野あり

二
 日高の山を 遠く見て
 当縁川の せせらぎに
 斧鉞の汗を 流したる
 祖先の績を 偲ぶ時
 強く明るく 逞ましい
 わが忠類に 希望あり

（三番略）

町章・町民憲章および町歌は、幕別町のも
 のが新町に引き継がれたが、忠類村の村
 章・村民憲章および村歌は、地域において
 伝承するものとなる。

◇人事異動◇

町村合併に伴う町職員忠類総合支所の人事異動が2月6日に発令されました。

■幕別町発令Ⅱ(2月6日付)

()内は前職

◇幕別町忠類総合支所分庁令

■部長職 ▼忠類総合支所長(忠類村出納課長兼出納係長事務取扱)田岡利勝

■課長職 ▼地域振興課長(同企画課長)水谷幸雄▼地域振興課参事兼税務係長事務取扱(同総務課長)川島廣美▼同参事(同議会事務局長)坂野松四郎▼保健福祉課長(同保健福祉課長)米川伸宜▼住民課長兼環境衛生係長及び交通防災係長事務取扱(同住民課長)姉崎二三男▼経済課長兼土地改良係長事務取扱(同産業課長)野坂正美▼建設課長(同建設課長)吉田隆一▼教育委員会出向(同教育委員会教育次長兼学校給食センター所長兼総務係長事務取扱)中川正則▼忠類農業委員会出向(同農業委員会事務局局長兼農地係長兼振興係長事務取扱)稲田和博

■課長補佐職 ▼地域振興課主幹(同企画課主幹)原田雅則▼同同(同同)細澤正典▼保健福祉課主幹(同保健福祉課主幹)嶋崎悦雄▼同同兼介護係長事務取扱(同同兼在宅支援係長事務取扱)宮入敏治▼建設課主幹兼土木係長及び車両係長事務取扱(同建設課主幹兼土木係長兼車

両係長事務取扱)渡部賢一▼教育委員会出向(同教育委員会主幹兼学校給食センター管理係長兼ナウマン象記念館管理係長事務取扱)鎌田浩

■係長職 ▼地域振興課総務財政係長(同総務課庶務係長)半田健▼同副主幹(同同財政係長)向井克久

▼同管財係長(同同管財係長)伊藤憲彦▼同地籍係長(同企画課地籍調査係長)廣瀬紀幸▼同地域振興係長(同同企画係長)古山梯士▼同副主幹(同同政策評価係長)菅原隆行

▼保健福祉課福祉係長(同保健福祉課社会福祉係長兼ふれあいセンター福寿管理係長)川瀬康彦▼同保健予防係長(同同保健指導係長)川島茂智子▼住民課住民サービス係長兼会計係長(同住民課住民係長兼

国保医療係長兼税務係長)西久保次雄▼経済課農政係長(同産業課農政係長)高橋修二▼同林務係長兼商工観光係長(同同林業係長兼商工労働係長)高橋靖亨▼同畜産係長(同同畜産係長)山本充▼建設課施設係長(同建設課建築係長兼水道係長)岡田篤▼同上下水道係長(同同土地改良係長)松井公博▼教育委員会出向(同教育委員会学校教育係長)鯨岡健▼同(同同社会教育係長兼体育振興係長)高橋宏邦

■係職 ▼地域振興課付(同企画課政策評価係)甲谷英司▼同総務財政係(同総務課庶務係兼財政係)大澤孝介▼同管財係(同同管財係)齋藤裕

美▼同税務係(同住民課住民係兼国保医療係兼環境衛生係兼税務係)浜頭正弘▼同同(同同同同同)酒井貴範▼保健福祉課介護係兼保健予防係(同保健福祉課在宅支援係兼保健指導係)新沼梢▼同同(同同同同)編田敬子▼同同(同同同同)水谷容子▼同福祉係兼介護係兼保健予防係(同同社会福祉係兼在宅支援係兼保健指導係兼ふれあいセンター福寿管理係)山田博昭▼住民課住民サービス係兼会計係兼環境衛生係兼交通防災係(同住民課住民係兼国保医療係兼環境衛生係兼税務係)平井慎也▼同同同同同(同同同同同)菅原美栄子▼同同同同同(同同同同同)佐瀬洋美▼経済課農政係兼土地改良係兼林業係兼畜産係兼商工観光係(同産業課農政係兼畜産係兼林務係兼商工労働係)池田剛信▼同同同同同(同同同同同)山田慎一▼建設課土木係兼施設係兼上下水道係兼車両係(同建設課車両係)辻田昌功▼教育委員会出向(同教育委員会総務係兼学校教育係兼ナウマン象記念館管理係兼社会教育係兼体育振興係)佐々木洋▼同(同同同同同)兼社会教育係兼体育振興係兼学校給食センター管理係守屋敦史

▼忠類農業委員会出向(同農業委員会農地係兼振興係)勝又淳▼議事事務局出向(同議会事務局)工藤奈緒

■幕別町教育委員会発令Ⅱ

■課長職 ▼教育課長兼忠類学校給食センター所長兼図書館忠類分館図書係長事務取扱(忠類村教育委員会教育次長兼学校給食センター所長兼総務係長事務取扱)中川正則

■課長補佐職 ▼教育課主幹兼忠類学校給食センター業務係長事務取扱(同同主幹兼学校給食センター管理係長兼ナウマン象記念館管理係長事務取扱)鎌田浩

■係長職 ▼同管理係長(同同学校教育係長)鯨岡健▼同生涯学習係長(同同社会教育係長兼体育振興係長)高橋宏邦

■係職 ▼同管理係兼生涯学習係(同同総務係兼学校教育係兼社会教育係兼ナウマン象記念館管理係兼体育振興係)佐々木洋▼同同同(同同同同同)兼体育振興係兼学校給食センター管理係守屋敦史

■幕別町議会議事局発令Ⅱ

■係職 ▼庶務係(忠類村議事事務局)工藤奈緒

■幕別町忠類農業委員会発令Ⅱ

■課長職 ▼事務局局長兼農地振興係長事務取扱(忠類村農業委員会事務局局長兼農地係長兼振興係長事務取扱)稲田和博

■係職 ▼農地振興係(同同農地係兼振興係)勝又淳



住宅にも「火災警報器」 の設置が必要となります。

平成16年6月に消防法が改正され、
全国一律に平成18年6月1日から、個人の住宅においても、
住宅用火災警報器の設置が、義務付けられます。

法律では、全ての住宅に設置を義務付けていますから、新築の住宅はもとより、今現在建っている(既存)住宅にも設置する必要があります。

また住宅であれば、一戸建ての住宅か、アパートのような共同住宅かを問わず、また事業を行う所に併設された住宅部分にも適用されます。ただし、条例では既存住宅への適用時期を、平成20年6月1日といたしました。

❖平成18年6月1日以降に工事に着手する新築の住宅では、「火災警報器の設置が必要」。(法律による義務化)

❖それ以外の既存住宅においても、平成20年5月31日までは、「火災警報器を設置することが必要」となります。(条例による義務化の緩和)

火災警報器

電池式や、配線が必要ですが100ボルトの家庭用電源で作動するものがあり、警報音もブザーや、音声で知らせるものがあります。



天井用



壁用

注意 これまでにも消火器等に見られた不適正な取引(販売・点検商法)が考えられますので、ご注意ください。

❖既に火災報知設備や、スプリンクラー設備がある場合には、住宅用火災警報器の設置は必要ありません。

❖住宅用火災警報器の取扱店は、住宅防火対策推進協議会のホームページ (<http://www.jubo.go.jp/index2.html>) または住宅用火災警報器相談室フリーダイヤル (☎0120-565-911) で確認願います。

注意 消防署が住宅用火災警報器を販売することはありません。

❖必要な性能を満たしていない製品を廉価で販売する。

❖訪問の上「点検も義務付けられている」と事実を偽って点検し、手数料を要求したり、自動点検機能付きで無ければ交換は必要ですが、交換期限がきていないのに交換を勧め、販売する。

❖消防職員のような服装で、あるいは「消防署の方から来ました」と言って消防職員のふりをして販売する。



◆ 問い合わせ先

幕別消防署消防課予防係 ☎0155-54-2434

幕別消防署札内支署予防係 ☎0155-56-2419

幕別消防署忠類支署予防係 ☎01558-8-2250

12月広報 (No.647) 5ページの掲載内容に誤りがありました。訂正してお詫び申し上げます。

誤

①職員給与費の状況 (一般会計決算)

区分	歳出額(A)	職員費(B)	職員費率(B/A)
平成16年度	12,393,245千円	1,903,187千円	15.4%…①
平成15年度	13,064,415千円	1,950,337千円	14.9%…②
増減	△671,170千円	△47,150千円	①-②=0.6%

正

①職員給与費の状況 (一般会計決算)

区分	歳出額(A)	職員費(B)	職員費率(B/A)
平成16年度	12,261,479千円	1,902,004千円	15.5%…①
平成15年度	13,064,415千円	1,950,337千円	14.9%…②
増減	△802,936千円	△48,333千円	①-②=0.6%





12月

December

1月

January

車いすをいただき ありがとう！

12 | 22



(社)十勝地区トラック協会青年交流部会から心身障害者小規模通所授産施設「ひまわりの家」に車いすが贈呈されました。同部会では社会福祉活動の一環として、平成5年から事業費の一部と会員の寄付により、十勝管内の施設等に車いすの提供を行なっています。

写真は、捻金施設長（前列右）、浅井部会長（前列左）と喜びの笑顔の所員たちです。

輝かしく、成人への誓い

1 | 2



「忠類村成人式」が同村コミュニティセンターで十勝管内トップを切って行なわれました。

忠類村として行なわれる最後の成人式には新成人20人が大人への自覚を持って出席し、豊田忠類村教育委員長から「成人の証」を受け取りました。

また、1月8日には幕別町民会館で「幕別町成人式」が行なわれ新成人207人が出席しました。

仲良く歩んで30周年

1 | 15



あかしや中央公区創立30周年記念式典・祝賀会があかしや近隣センターで行なわれました。

同公区は昭和50年にあかしや公区から分離して26戸で発足。道営住宅の移転により一時戸数が大きく減少したものの、現在は20戸で活動しています。

細川公区長は式辞の中で、「これからも皆で力を合わせ、ぬくもりのある公区をつくっていきましょう」と述べました。

大好きな歌をギターの音色にのせて・・・

1 | 21



生涯学習講座のギター講座受講生によるコンサートが百年記念ホールで行なわれました。同コンサートは今回が2回目で、受講生が講座の中で練習しているギターの弾き語りの発表の場として行なわれています。最初は緊張の面持ちだった受講生たちも、弾き終わった後はたくさん拍手に迎えられ、少し照れながらも、満面の笑みを浮かべていました。

あしながおばさんからのプレゼント

1 | 23



※AED：心臓が止まった傷病者を救命手当する際、音声メッセージによる操作指示と電気ショックが必要かどうかを自動判断してくれる機器。

町内の匿名の女性から「町内の各小・中学校に配置してください」とAED（自動体外式除細動器）が寄贈されました。校長会があつたこの日、匿名の女性に代わり教育長（写真右）から各校（写真左・麓校長会長）に手渡されました。学校・教育関係者らは「学校や地域の安心感と救命への認識向上にもつながります」と高価な贈り物に感謝しています。

“きれい、アイスクャンドルの灯

1 | 29



第7回子ども会冬のリーダー研修会（子ども会育成連絡協議会札内支部主催）が百年記念ホールで行なわれました。研修会には各地区のリーダー38人が参加。研修の一つとして600個のアイスクャンドルを制作しました。午後5時の点灯式では、その光景の美しさへの感動と達成感に満ちた子どもたちの笑顔がキャンドルの光に照らされていました。

人 シリーズ82 輝いています

HITO HITO HITO HITO HITO HITO HITO



「町としての一体感」と
「地域としての存在感」を…

—忠類錦町—

帰山 孝夫さん

かえりやま・たかお／ちゅうるいにしきまち在住
昭和4年生まれ。77歳

厚沢部町生まれ。10歳のときに家族とともに樺太に渡り、昭和23年に忠類地域に居住。昭和24年大樹村から分村し忠類村が誕生するとともに忠類村役場に奉職。昭和59年10月から62年6月まで忠類村収入役を務める。

合併前の忠類村「村づくり検討住民会議」会長、3町村の任意合併協議会委員、幕別町・忠類村合併協議会委員に至るまで新しいまちづくりの検討にご尽力いただいた帰山孝夫さんを訪ねました。

……

—帰山さんにとって忠類とは？市町村合併に携わったのは？

私は、昭和24年、忠類村の誕生と同時に忠類村役場に採用され、何年も立たないうちに町村合併促進法、いわゆる「昭和の大合併」を経験しました。当時は、人口8000人以下の町村が合併対象となり、忠類村は昭和32年に知事の合併勧告を受けました。しかし、住民全体の総意で得た忠類村の誕生から数年ということで、全戸に反対署名を募り、この勧告を乗り切ったことが思い出されます。

今回、合併に携わったきっかけは、私が役場を退職し一村民として暮らしていますが、市町村合併という重大な問題に対し「住民として情報が足りなすぎる。住民として真剣に考えなくてはいいけない。」と思い、検討住民会議の委員に応募しました。

—現在に至るまでの考えは？

住民会議では、私が会長を務めることになりましたが、重要なことであるがゆえに、私も意見を述べさせていただくことを認めていただいていたのでした。

そのときは、私も自立を模索していましたが、村の状況を研究し、何度もの会議を重ねた結果、「合併を検討せざるを得ない」と判断した次第です。その後、3町村の任意協議会が立ち上がり、村長や議員が失うかもしれないその職を懸けて住民の幸せを考えているのだからと信じ、協議会に参加させてもらいました。2町村となったときも、幕別との合併が忠類の地域住民を守るための最善の方策と村長や議員が判断したため、私も合併に向けて進みました。

—これからのまちづくりに対する考えをお聞かせください

合併に対し全ての住民が賛成していた訳ではありませんし、賛成者だけが幕別町民になれる訳でもありません。しかし、住民・地域が理解し合い、思いやりのある信頼関係が築ければ、一つの町となることができ、「忠類」としても存在できるでしょう。私自身も歴史をつくってしまつた責任と自らの信念の検証のため、今後もまちづくりに参加していきます。

クリントン レインから

Howdy !



Clinton Laneのホームページを紹介したいと思います。ここで過去の記事は勿論のこと、カラー写真も載せています。英語を勉強している方にもお勧めします。ストーリータイムの予定表、雑談もありますのでぜひご覧ください。
<http://apple-pie.poke1.jp/makubetsu/>



父が作った料理

先週、学校訪問していた時に小学生から「何の料理が好き？」と質問され、私は「父が作った料理」と答えた時にみんながクスクスと笑いました。私は笑われた理由が分かりませんでした。アメリカと日本では家族についての考え方が違うので、お父さんが料理を作ることは日本の子どもにとって珍しいことなのだと思います。

アメリカでは夫婦の多くは共働きです。パートタイムだけではなく、2人ともフルタイムで働いている夫婦もいます。そのためアメリカにはベビーシッターがたくさんいます。もし、祖父母と一緒に住んでいたらベビーシッターは頼まないのかもしれませんが、アメリカでは祖父母と一緒に住む家族はめったにいません。アメリカ人にとっての祖父母の考えは休日に関わりに行くというものなのです。

私は中学生から高校卒業するまでアルバイトでベビーシッターをしていました。近所の父子家庭が夜か週末に会議や出張などがある場合には、私はその家に行って子どもの世話をしました。時々子どもの食事も作りましたが、主に子どもと遊んだり、入浴させたり、本を読んだりしました。私にとっては楽しくてお金をもらえたから、とても良かったです。

アメリカの家族についてももう少し書きたいと思います。なかでも興味深いのはラッチ・キー・キッドという子どもが多いことです。ラッチ・キー・キッドというのは「鍵っ子」のことで自分でバスか徒歩で家に帰る子どもたちです。両親が遅くまで仕事をしているので、ラッチ・キー・キッドは1時間以上も両親の帰りを待ちます。ベビーシッターが必要なのは彼らは幼くはないからです。

父が作ったリップは恋しい。

中学生や高校生は、学校が終わってすぐに家に帰る学生もいますが、多くは課外活動に参加するので、5時か6時までには学校にいます。高校生のほとんどは自分の車を持っているので、自分で帰りますが、中学生は両親の車か歩いて帰ります。アメリカでは大体の学生が家の近くにある学校に行きますので、歩いて通学する学生が多いです。



また、アメリカでは家族は週に4回以上は一緒に夕食を食べます。高校生になる前は毎晩家族で食べますが、高校生になると週末にはよく友達と一緒に食べます。アメリカの働いている人は普段は6時前には家に帰りますから、一緒に夕食を食べることができます。お父さんもお母さんも料理を作る場合がありますが、私の家では父が毎晩ご飯を作りました。それは、日本とは全然違いますから、先週会った子どもたちがびっくりしたのでしょう。皆さんもびっくりしましたか？



このページでは皆さん
からのお便りや取材で
聞いた意見などを紹介
しています。

こんにちは。2月6日から新しい幕別になるんですね☆
ことは忠類の方もこの広報読むことになりませんか？イラストのコーナーの仲間がもつと増えるといいなあ…。(PN・ななちりおさん)
今年はずーっと出し続けたいです！いろいろな面で…。イラストも去年はずーっと出し続けたいです！いよいよ合併ですね。早いもので…。
(PN・刹那霜華さん)
今年こそ、事件・事故の少ない明るい年であります様に願いたいです。
(水野弥寿さん)
▼2月6日、幕別町と忠類村が合併しました。忠類地域の方には、今まで「広報ちゅうるい」を愛していただいと同様に「広報まぐべつ」をよろしく願います。
そして「みんなの広場」を情報交換の場として、どんどん利用してください。
(企画情報担当)

「ご寄付ありがとうございます。」
(1月27日現在)

▽前田曉男さん(豊町)から福祉推進基金に10万円
▽佐々木健樹さん(本別町)から福祉推進基金に10万円
▽平井藤子さん(南町)から福祉推進基金に100万円

生前夫(故平井幸男氏)がお世話になりましたと、町長に寄付金を手渡す平井藤子さん(中央)と長男平井清裕さん(右)。

幕別 歴史の散歩道 ②⑤

明治15年宮城県人細谷十太夫^{やむわっか}が止若に入地したのが幕別地域の、明治27年群馬県人岡田新三郎^{やむわっか}が丸山南麓に単身入地したのが忠類地域の和人入地の始まりである。

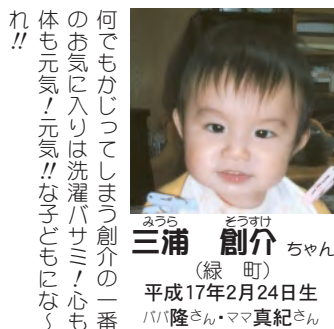
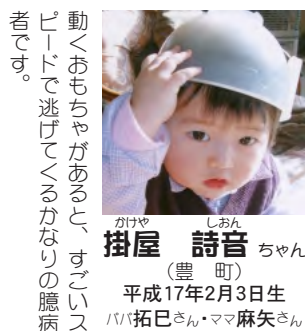
明治15年細谷十太夫直英^{やむわっか}が止若(アイヌ語の「ヤムワッカピラ」から転訛したもので意味は「崖下から冷水(清水)の湧くところ」)の地に住み着いたのが記録のうえで幕別に和人が足跡を印した最初である。しかし、細谷が開拓に従事したという記録は残っていないが、明治26年にアイヌの農業奨励を囑託されたと記録されている。幕別の開拓の歴史としては、明治22年宮城県人永井三治が現在の池田町利別から止若に移り住み開墾したのが記録上最も古い。

忠類の開拓は、明治27年群馬県人岡田新三郎^{やむわっか}が丸山南麓に単身入地したのが最初となる。岡田は明治法律学校(明治大学の前身)特別課を卒業後、同校の部長として迎えられていたが、北海道開拓を志して職を辞し、釧路・根室・北見・十勝などの未開の原野を踏査し、まだほとんど人跡の入っていない当縁原野(当縁はアイヌ語の「トープイ・トープイ」から転訛したもので意味は「沼の穴・沼の口」)の内陸にある忠類の地こそ自分の目指す開拓地にふさわしいと決め、当縁郡当縁村字チュウルイ番外地のチョマイワ(丸山のアイヌ名で意味は「恐ろしい山」)の南麓に入植した。

「幕別」の名称由来は、アイヌ語の「マクウンベツ^{いかんべつ}」が転訛したもので意味は「山際を流れる川・後川」であり、明治30年大津村より分かれて幕別・止若・咄別^{ちろつと}・白人^{べっちゃん}・別奴^{しほむさむ}・凋寒^{ちようた}・蝶多の7カ村戸長役場が幕別(現在の猿別)に設けられたのが始まりである。

「忠類」の名称由来は、アイヌ語の「チュウルイベツ」をあてたものといわれ、「波の立つ沼川」または「急流」の意味である。

資料参考:「幕別町史」、「幕別町百年史」、「忠類村史」



募集
内容

来月は平成17年3月生まれのお子さんです。2月17日(消印有効)までに写真(デジカメデータ可)と20字程度のコメント、住所、氏名(パパとママも)、生年月日を企画室企画情報担当までお寄せください。
なお写真はお返ししませんので、ご了承ください。
メールでの応募もお待ちしています。 E-mail:koho@town.makubetsu.lg.jp わが家のアイドル宛



さあ、問題だよお!

広報クイズ

226

毎月5人に図書券をプレゼント

Q. 「ナウマン全道そり大会」は今回の大会が第何回となるでしょうか? ヒントは16ページをご覧ください。

①第2回 ②第23回 ③第236回

【応募方法】 ハガキにクイズの答え、住所、氏名、年齢と、ご意見、ご要望などを書き添えてください。(イラストもOK)

【あて先】 〒089-0692 幕別町本町130番地 幕別町役場企画室

【締め切り】 2月17日(消印有効)

【前回の当選者】 応募総数は29通でした。先月号の正解は1で、当選者はPN・東雲劉助さん、PN・横山ポトスさん、PN・新春さん、PN・ななちりおさん、PN・ほわいとくろーばーさんです。おめでとうございます。



PN・ー



PN・刹那霜華



PN・横山ポトス



PN・新春



PN・夜桜



PN・ブチ



PN・夢桜



PN・月華



PN・東雲劉助



PN・朽葉浅葱



PN・望月鈴珈



PN・ほわいとくろーばー



PN・真空



PN・ななちりお



平成18年2月6日に新幕別町がスタートしました。1日も早く幕別と忠類が真の意味でひとつになれるように、忠類総合支所から「忠類」の様子を皆さんにお伝えしていきます。

楽しく学ぶ子どもたち、元氣なお年寄りの姿、地域づくりを担う住民の活動など、忠類地域の日々の様子を写真などを交えて、楽しく紹介していきますので、よろしくお願ひします。

11~12 ジュニアスケート教室

1月11日と12日の2日間、忠類小学校で小学生を対象としたジュニアスケート教室が開催されました。講師に本別高校スケート部監督で、忠類小学校卒業の木幡伸二先生とスケート部の生徒の皆さんを迎えて開催。基礎的なものからレースに必要な技術まで、子どもたちのレベルに合わせた講習が行なわれました。

やさしく、わかりやすい指導のおかげで、子どもたちは見違えるように上達していました。



やさしく指導してくれた本別高校生

忠類歴史資料館

「ナウマン全道そり大会」

「せっかくスキー場があるんだから、冬に何かイベントはできないだろうか」こんな何気ない一言からスタートしたナウマン全道そり大会。

冬のイベント開催に向けて立ち上がった忠類村商工青年部が、当時人気のあったテレビ番組からヒントを得て、自作そり大会の開催を決定した。

第1回大会が開催された昭和59年は参加台数26台。それから年々参加者は増えていき、第5回大会（S63）には、69台の参加を数えるほどにイベントは成長していった。しかし、当時のそり大会は、その素材に制限がされていなく、廃車となった自動車のフレームを使用するなど、大掛かりなものになっていく。また、競技の性格から、けが人が発生することもあり、気軽に参加できる大会からは遠ざかってしまった。そのため、第5回大会をピークに参加者数が年々減少していく。

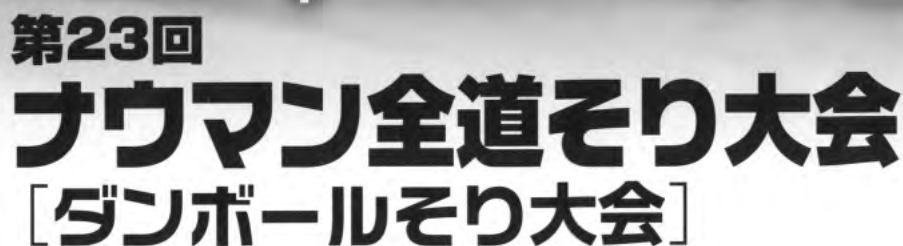
この減少に歯止めをかけるために、第11回大会（H6）からは、

その材料をダンボールに限定。また、スピード部門を廃止して、そののできばえや観衆に対するパフォーマンスを採点する「パフォーマンス部門」のみの開催とし、参加の気軽さ呼びかけた。しかし、それでも減少は止まらず、第15回大会（H10）では19台まで減少し、大会の存続が危ぶまれる状況までになってしまった。

その年に行なわれた実行委員会では、廃止も含めた検討が行なわれたが、「やめることは簡単だが、やり残したことがあるのではないか。」と大会継続を決定。競技内容を再度練り直すことにした。その結果、そのの楽しさの原点であるスピード部門を復活。けが人の発生から廃止された同部門を、安全面について徹底した対策を図ることにより再開を決定した。

これが見事に当たり、参加者は徐々に増加する。第19回大会（H14）からはダンボールで作ったスノーボードでスピードを競う「ダンボード部門」も加わり、参加者数も3部門合計65台を数えた。

元氣を取り戻したそり大会。今年はい合併記念大会として、そり競技以外のイベントも用意され、2月19日に開催される。



2/19 日曜日 **白銀台スキー場**
午前10時スタート
主催 / ナウマン全道そり大会実行委員会

会場図

-
- A map of the area around Nakagawa Station. The station is marked with a black dot and labeled '中川駅'. To the left of the station is a road labeled '国道206号'. To the right of the station is a road labeled '開'. Further to the right is a road labeled '白銀台スキー場'. Below the station is a road labeled '忠類小学校'. Below that is a road labeled '郵便局'. At the bottom of the map is a road labeled '至広尾'. At the top of the map is a road labeled '至帯広 至帯別'. A north arrow is located in the top left corner.

閉会式では花火の打ち上げ
もあります!!

[問い合わせ先] ナウマン全道そり大会事務局(忠類商工会内) TEL.【忠】01558-8-2141

おしらせ

INFORMATION

2月の行政相談

行政機関の仕事に関する苦情や要望について相談に応じます。お気軽にご利用ください。

◆日時 2月16日㊦

午後1時～午後4時

◆場所 町民会館

◆行政相談員 菅野良則さん

(緑町 ☎【幕】54-33007)

2月の特設人権相談

子どものいじめ、老人問題、離婚、相続などの悩みをお持ちの方に、人権擁護委員が相談に応じますので、ご利用ください。

◆日時 2月16日㊦

午後1時～午後4時

◆場所 町民会館

◆問い合わせ先 保健福祉センター

社会福祉係(☎【幕】54-3811)

◆担当者権擁護委員

櫻田はるみさん、桑谷昌芳さん

町有財産(車両)を売り払います

◆売り払い物件

▽入札番号1

・車名 三菱キャンター

・年式 平成2年式

・車検 平成18年4月2日まで

・走行距離 159800km

・装備 パワステ、マニュアル車

◆売り払い方法 一般競争入札

◆入札日時 2月28日㊦午後2時

◆入札場所 役場4階会議室

◆現場説明会

・日時 2月24日㊦ 午後2時

・場所 車両センター

◆問い合わせ先 総務課管財係

(☎【幕】54-6608)

農業者年金相談会の開催

◆日時 2月23日㊦午後1時30分

◆場所 町民会館2階講堂

◆内容 経営移譲年金受給等についての説明、相談等

※相談については幕別地域が対象です。忠類地域の方については、

忠類農業委員会より、直接該当者に個別相談の連絡をします。

◆問い合わせ先 幕別農業委員会

(☎【幕】54-6625)

町収納代理金融機関の指定について

合併に伴い、町税・各種使用料等の支払先として、次の金融機関を収納代理金融機関に指定いたしましたのでお知らせします。

◆指定金融機関 忠類村農業協同組合

◆指定月日 2月6日㊦

◆問い合わせ先 総務課財政係

(☎【幕】54-6608) 忠類総合支所地域振興課総務財政係(☎

【忠】8-2111)

農業委員会委員選挙人名簿の縦覧

◆縦覧期間 平成18年2月23日㊦

～3月9日㊦

※この期間以外に名簿を閲覧することはできません。

◆時間 午前8時30分～午後5時

◆縦覧場所 選挙管理委員会事務局(役場3階総務課内)

※縦覧期間中の閉庁日は、庁舎1階東側の当直室で縦覧できます。

※忠類総合支所地域振興課でも閲覧は可能です。

◆異議申出期間 縦覧期間中

※この期間中であれば登録または

※注 市外局番【幕】01555【忠】01558
※注 幕別地域・忠類地域は合併前の各行政区区域

修正が可能です。名簿を確認のうえ、異議のある場合は文書により選挙管理委員会事務局まで申し出てください。

◆問い合わせ先 選挙管理委員会事務局(☎【幕】54-6608)

吊辞の取り扱いを変更します

幕別町と忠類村の合併に伴い、両町村で吊辞の取り扱いが異なっていたため、合併時から次のとおり変更することになりました。

◆問い合わせ先 総務課総務係(☎【幕】54-6608)

区分	対象者
特別吊辞(吊辞)	①町の功労者(本人のみ。旧町村の功労者を含む。) ②元議員、元町村長(本人のみ。) ③現職の議員、現職の執行機関の委員、現職の附属機関の委員、現職の公区長(本人のみ。) ④その他町長が必要と認める場合(現職の職員含む。)
一般吊辞(吊電)	特別吊辞に該当するもの以外の町民

平成17年度帯広圏都市計画に係る変更案の縦覧について

- 3月に告示予定の帯広圏都市計画に係る変更案の縦覧を行います。
- ◆都市計画変更の内容 西町南公園(札内西町)の位置の変更
- ◆縦覧期間 2月10日(金)～23日(木) 役場開庁時間内
- ◆縦覧場所 建設部都市計画課
- ◆問い合わせ先 建設部都市計画課 課計画係 (☎【幕】54-6621)

平成18年度肉用牛貸付事業について

- ◆貸付牛の種類 肉専用雌牛(5品種)
- ◆対象者 町内農業者(町税・使用料等を滞納していない方)
- ◆貸付期間 5年
- ◆補助率 購入価格(含む諸経費)の25・2%(1頭当たり9万2000円が上限)
- ◆償還方法 5年後一括償還または4年後3分の1、5年後3分の2の分割償還
- ※詳細は問い合わせください。
- ◆管理料 購入金額の1%に消費税(5%)を加えた額を5年間納入

- ◆申込期限 3月10日(金)
- ◆問い合わせ・申込先 農林課畜産係 (☎【幕】54-6605) 忠類総合支所経済課畜産係 (☎【忠】8-2111)

幕別町中小企業融資制度

- 町では中小企業の経営安定のため、運転・設備資金の融資制度を設けていますのでご利用ください。
- ◆融資限度額
 - ・運転資金 500万円以内
 - ・設備資金 3000万円以内
 - ・償還期間5年以内
- ※2月6日から設備資金融資枠をこれまでの2000万円以内から拡大しました。
- ◆利子補給 貸付利率の1・2%を超える部分の2%以内
- ◆保証料補給 当該融資に係る保証料全額。ただし、設備資金については、貸付金額が1000万円を超えたときは、当該超えた金額に対する保証料の2分の1。
- ◆問い合わせ先 商工観光課 (☎【幕】54-6606)、忠類総合支所経済課 (☎【忠】8-2111) または町内の各商工会

110番の接続先が変わります

今まで、加入電話から110番通報した場合、最寄りの警察署に接続されていましたが、3月3日から、全ての110番は釧路方面本部通信指令室に接続されます。通報する場合は、似た地名、地名との混同を避けるため、①市町村名②条丁目、番地③目標になる建物等を必ず通報してください。

刃物とぎ講習会の開催

幕別技能士会の活動の一環としてボランティアで刃物とぎを講習いたします。ご自宅で切れの悪くなった刃物を持参のうえ、会場に直接お越しください。(カンナ・ノコ等対象外のものもあります。)

◆日時 2月12日(日)午前10時～午後2時

◆場所

・幕別地区町民会館(問い合わせ先 松田☎【幕】54-3178・携帯☎090-4876-11793)

・札内地区 札内福祉センター(問い合わせ先 八巻☎【幕】56-4604・携帯☎090-13899-0010)

住宅リフォームセミナーの開催

- ◆日時 2月15日(水) 午後1時30分～(開場 午後1時)
- ◆場所 札内福祉センター(入場無料)
- ◆内容 悪質リフォームにあわない方法、安心・快適リフォームの実践方法
- ◆講師 三宅由実氏
- ◆相談員 建築士会幕別分会会員
- ◆問い合わせ先 商工観光課 (☎【幕】54-6606)

幕別町・忠類村 合併記念フォーラム

- 日時 2月18日 午後7時
- 場所 百年記念ホール 講堂 (入場無料)
- 内容 新幕別町の課題についての講演・シンポジウム
- 出演 長谷川稔氏(倉吉市長)、小西砂千夫氏(関西学院大教授)、岡田和夫氏(幕別町長)
- 主催 幕別町・十勝毎日新聞社
- 問い合わせ先 町企画室 (☎【幕】54-6610)

札内駅人道こ線橋の開通および8号踏切の除却について

札内駅舎西側に建設中の札内駅人道こ線橋が3月1日(水)午前6時から供用を開始します。また、これに併せて札内8号踏切を閉鎖し、5月中には除却工事が行なわれることとなりますので、ご協力をお願いします。

- ◆除却踏切名 : 札内8号踏切(正式名=途別南4線踏切)
- ◆踏切閉鎖日 : 3月1日(水)
- ◆踏切除却工事: 5月中旬
- ◆問い合わせ先: 土木課土木係 (☎【幕】54-6622)



雪による事故にご注意ください！

今冬は、全国的に雪の量が多く、屋根の雪下ろし中の事故や屋根からの落氷雪などによる死傷者が多数出ています。皆さんも冬期間の生活にはご苦労されていると思いますが、雪による事故を防止するため、特に次のことに注意しましょう。

1 落氷雪のおこりやすい“危険”なときは・・・

- ①屋根の雪、氷、つらは気温が-3℃くらいに上昇した時に落ちやすい状況になるため、十分に注意しましょう。屋根に垂れ下がった雪や氷を落とす時は歩行者や子どもなどに注意するようにしてください。
- ②屋根の雪下ろしを行なう場合は、はしごを固定し、命綱をつけるなど転落防止に注意し、積雪が多くなならないうちに行ないましょう。
- ③軒下を通行するときは、落氷雪に注意するようにしてください。
- ④軒下では、子どもを絶対に遊ばせないようにしてください。



2 落氷雪の片付けのお願い

交通事故・交通障害防止のため、屋根からの落氷雪や敷地内の積雪を道路に出さないようにしてください。

3 除雪作業にご協力ください

路上駐車は除雪作業の支障になりますので、降雪時、降雪後は特に路上への駐車をしないようにご協力ください。

【北海道の雪による被害状況】

北海道総務部防災消防課資料より

	死 者	重傷者	軽傷者	計	備考
今シーズン	4名	42名	81名	127名	H17.12.1～H18.1.12現在
昨シーズン	18名	22名	32名	72名	H16.12.1～H17.3.31

※交通事故によるものは除く

※注 市外局番【幕】01555(忠)015558
幕別地域・忠類地域は合併前の各行政区域

傍聴することができません

3月に開かれる町議会定例会の予定は次のとおりです。(日程が変更になる場合があります)

◆日程

- ・3月1日(水) 午前10時～
- ・3月9日(木) 午前10時～
- ・3月10日(金) 午前10時～
- ・3月20日(月) 時間未定

◆場所 役場5階本会議場

◆内容 執行方針、一般質問、議案審議等

◆問い合わせ先 議会事務局 (☎

【幕】54-6626)



しらかば大学新入学生を募集します

しらかば大学(高齢者学級)は、健康や趣味についての必要な知識や技能を身につけ、グループ活動を通して豊かな人間関係を養い、

生きがいのある人生を創造するために開設しています。

◆対象 幕別地域在住の60歳以上

(平成18年4月1日現在)の方。

※忠類地域の方は、現在「ナウマン大学」がありますので、こちらをご利用ください。詳細については教育委員会教育課(☎

【忠】8-2201)に問い合わせください。

◆学習内容

・教養科目(健康管理や保健衛生、地域社会教養に関すること等)

・専門科目(毛筆、硬筆、園芸、手芸、ちぎり絵、軽スポーツ、陶芸などから1科目を選択)

◆学習方法

・原則として教養および専門科目を月1回ずつ開講します。

・4年制で出席により単位を認定し、進級・卒業となります。

◆学習場所 町内の各社会教育施設を利用(福祉バスを利用できます)

◆申込期限 3月17日(金)

◆問い合わせ・申込先 教育委員会社会教育係(☎【幕】54-2006)

文化・スポーツ賞、奨励賞の対象者を推薦してください

◆表彰対象 町内に在住の個人または主たる事務所を有する団体

◆推薦対象期間 平成17年3月1日～平成18年2月28日

☑文化賞(高校生以上)

①本町における芸術、科学、教育(義務教育は除く)、その他の文化の向上推進、または研究を20年以上続けている方。ただし、実績が特に顕著な方はこの限りではありません。

②全国的文化行事である展覧会、発表会等で入賞した方。

③全道的文化行事で上位入賞した方。

☑文化奨励賞(高校生以上)

①本町における芸術、科学、教育(義務教育は除く)、その他の文化の向上推進、または研究を10年以上続けている方。ただし、実績が特に顕著な方はこの限りではありません。

②全国的な文化行事である展覧会、発表会等で入賞した方。

③全道的文化行事で上位入賞した方。

☑スポーツ賞(高校生以上)

①地域、団体の体育およびレクリエーションの健全な普及発展のために、20年以上その指導的役割を果たし、功労が顕著な方。

②全国的または全道的競技大会において、優秀な成績もしくは記録をおさめた個人または団体。

☑スポーツ奨励賞(高校生以上)

①全道的競技大会で入賞または相当する記録をおさめた個人および団体。

②全十勝的競技大会で優勝または相当する特に優秀な記録を樹立した個人および団体。

☑ジュニアスポーツ奨励賞(小・中学生)

①全国的または全道的競技大会で上位入賞した個人および団体。

②全十勝的(東北海道または相当するものを含む)競技大会で優勝または相当する特に優秀な記録を樹立した個人および団体。

◆表彰の制限 当該表彰の対象となつた実績が異なる場合を除き、それぞれ同一の表彰を重複して受賞できません。

◆提出書類

・所定の推薦状

※推薦書様式は提出先にあります。

前記②または③の該当者。

③全十勝的文化行事で最優秀賞の方。

②少年文化奨励賞(小・中学生)

①全道的文化行事入賞者

③少年文化奨励賞(小・中学生)

前記②または③の該当者。

・成績等を証明するもの（賞状、プログラム、新聞写し等）

◆提出期限 2月28日（火）

◆表彰日 3月21日（火）

◆提出先 教育委員会生涯学習課・教育課、札内支所、糠内出張所

◆問い合わせ先 教育委員会生涯学習課（☎【幕】54-2006）

附属機関の委員を公募します

幕別町まちづくり町民参加条例に基づき、平成18年中に委員の改選期等を迎える下記の5つの附属機関の委員を募集します。

※附属機関Ⅱ執行機関の事務に関して審査、審議、調査を行なうために設ける審議会、協議会等

◆公募の条件

- ・町内在住、または町内の事業所に勤務する方。
- ・2以上の附属機関委員の委嘱を受けていない方。
- ・平成18年4月2日現在20歳以上の方。

◆公募の期間 2月28日（火）まで

◆申込手続き

・申込書の請求先 役場総務課、忠類総合支所地域振興課、札内

支所、糠内出張所のいずれかにてご請求ください。なお、町ホームページにも申込書様式を掲載しています。

・申込方法 申込書に、住所・氏名等のほか、希望される附属機関名を第1希望から第3希望までご記入いただき、役場総務課、忠類総合支所地域振興課、札内支所、糠内出張所のいずれかにお届けください。郵送またはファックスによる申し込みも受けれます。

◆委嘱について

・公募条件に適合された方全員を候補者名簿に登録いたします（1年間有効）。

・改選期を迎える附属機関から順に、候補者名簿登録者の中から委員を委嘱します。

・応募者多数の場合は、応募された方全員を委嘱できないことがありますので、あらかじめご了承ください。

・委嘱の可否につきましては、選考終了後文書をもって通知いたします。

◆問い合わせ先

役場総務課総務係（☎【幕】54-6608 FAX【幕】54-13727）

平成18年度に委員を公募する機関

名 称	定数	公募枠	任期	改 選 期	審 議 等 の 内 容
幕別町情報公開・個人情報保護審査会	5人	2人	3年	18年4月20日	情報公開に係る不服申立てについて審査を行なうほか、実施機関の諮問に応じて、情報公開および個人情報の保護に係る重要事項について審議する。
幕別町障害者福祉計画策定委員会	15人	4人	2年	18年8月20日	障害者に対する総合的な施策の推進について審議する。
幕別町介護保険運営等協議会	15人	5人	3年	18年10月1日	介護保険事業計画、老人福祉計画および老人保健計画の策定ならびに推進に関する事項を審議する。
幕別町文化財審議委員会	5人	2人	2年	18年4月1日	幕別町教育委員会の諮問に応じ、申請文化財の調査、審議をし、文化財指定の適否の意見および保存活用等必要と認める事項について答申する。
幕別町学校給食センター運営委員会	15人	5人	2年	18年6月1日	幕別町教育委員会の諮問に応じ、給食センターの運営に関する重要事項について審議し、調査研究する。

※注 市外局番【幕】0155【忠】01558
※注 幕別地域・忠類地域は合併前の各行政区区域

農業関係町臨時職員募集

☑ ふるさと味覚工房

◆業務内容 食品加工および調理の指導等

◆募集人員 2名

◆応募資格 農業改良普及員または、栄養士の資格を有する満60歳未満の方。

◆雇用条件

・勤務日 月～日曜日（火曜日休日、交代制勤務）

・勤務時間 午前8時45分～午後5時15分

・賃金 月額7170円

・雇用期間 平成18年4月1日～平成19年3月31日

☑ 町営牧場（南勢牧場）

◆業務内容 家畜飼養作業と関連農業機械操作の作業員・作業補助員

◆募集人員 若干名

◆応募資格

・作業員 満60歳未満で大型特殊免許・自動二輪免許取得者
・作業補助員 満60歳未満で普通自動車免許取得者

◆雇用条件

・勤務日 月～日曜日（交代制で

休み）

・勤務時間 午前8時～午後5時
・賃金 月額7480円～10840円

・雇用期間 平成18年4月～10月

☑ 試験圃場

◆業務内容 試験圃場作業員

◆募集人員 1名

◆応募資格 満60歳未満の方

◆雇用条件

・勤務日 月曜日～金曜日
・勤務時間 午前8時45分～午後5時15分

・賃金 月額7480円
・雇用期間 平成18年4月～11月

◎提出書類 臨時職員登録申込書（写真添付）

※申込書様式は提出先にあります。

◎提出期限 2月24日（金）

◎提出先 農林課、忠類総合支所
経済課、札内支所、糠内出張所

◎面接日時 後日連絡します。

◎その他 応募資格の年齢については、平成18年4月1日現在。

◎問い合わせ先 農林課（☎【幕】5416605）

まくべつ農村アカデミー 第11期研修生募集

まくべつ農村アカデミーでは、農業後継者や経営者等を対象に、農業経営・技術に関する研修を実施しています。また、短期で農業体験を希望する方を随時募集しています。

◆ニューファーマー研修（2年間）

学校卒業者やUターン者、後継者の配偶者を対象とした研修。

◆リーダー研修（2年間） おおむね30～40歳程度の中堅農業者の研修。

◆聴講制度 農業者・農業実習生農業に関心のある町民（おおむね40歳まで）を対象に聴講生を募集します。

◆農業体験希望者 就農希望以外で短期間の農業体験を希望する方を募集します。

◆応募資格 町内在住または町内で現在農業研修（実習）を受けている方。

◆定員 各コース5人程度（応募多数時選考により決定）

◆申込期限 3月23日（木）

◆申込先 農業振興公社業務係

（☎【幕】5712711）

※詳しくは農業振興公社のホームページをご覧ください。

（<http://north.hokkai.net/nogyosinkokosya/>）

公園等の維持管理作業員募集

◆業務内容 幕別地域の公園等の清掃および維持管理業務

◆募集人員 1名

◆応募資格

・通勤可能な満64歳（平成18年4月1日現在）までの方
・普通自動車免許を有する方

◆雇用条件

・勤務日 月曜日～金曜日
・勤務時間 午前8時45分～午後5時15分

・月額 11800円

・雇用期間 平成18年4月1日～11月30日

◆提出書類 履歴書一通（写真添付）

※履歴書様式は提出先にあります。

◆提出期限 2月28日（火）（必着）

◆提出先 車両センター、総務課職員係、忠類総合支所建設課、札内支所

◆面接日時 後日連絡します。

◆問い合わせ先 車両センター維持係（☎【幕】5412171）

公営住宅の入居者募集

- ◆入居資格 ①住宅にお困りの方 ②同居する親族がいる方（単身の場合は50才以上の方）
③公営住宅法に定める収入基準以内の方

◆募集する住宅

募集する住宅	階数	間取り	建築年	家賃
①町営旭町東	2	3LDK	新築	27,400円～45,400円
②町営新緑町2	1	1LDK	H11	20,500円～34,000円
③町営緑町3	1	2DK	S47	5,900円～9,900円
④町営寿町	1	3LDK	S61	17,500円～28,900円
⑤町営泉町東	1	2DK	S47	6,100円～10,200円
⑥町営泉町	2	3LDK	H8	24,200円～40,100円
⑦道営桂町	1	3LDK	S58	16,700円～27,600円
⑧道営あかしや南	3	3DK	S54	15,100円～25,000円
⑨道営あかしや南	3	3LDK	S55	15,900円～26,400円
⑩道営若草	2	3LDK	H11	22,600円～37,400円
⑪道営若草	3	2LDK	H12	19,200円～31,800円

※1 家賃は世帯の収入・家族構成等により決定されます。※2 3LDKは家族3人以上です。

※3 申込住宅は1戸とします。

- ◆募集期間 2月20日⑨～3月1日⑩

- ◆提出書類 入居申込書、収入を証明するもの（源泉徴収票・所得証明書・無職無収入証明書等）、申込者全員の保険証の写しまたは住民票。
※入居申込書は施設課住宅係、忠類総合支所、札内支所にあります。

- ◆抽選日時 3月6日⑨午後2時（午後1時30分より受付）

- ◆会場 百年記念ホール 講堂 ※当日欠席の場合は住宅係職員による代理抽選となります。

- ◆入居説明会 3月17日⑤午後2時

- ◆その他 ①犬・猫等の動物の飼育はできません。②駐車場は1戸につき1台です。

- ◆申込先 施設課住宅係・忠類総合支所地域振興課管財係・札内支所

- ◆問い合わせ先 施設課住宅係（☎【幕】54-6623）

緑町団地（単身者住宅）入居者随時受付中

- ◆入居資格 ①同居親族がいない方で、町長が定める基準に該当する方。（35歳未満の単身勤労者で、町内に勤務先を有する方。または、入居決定後直ちに勤務場所を町内に移動する方）②町税および町使用料等を滞納していない方。

- ◆場所 緑町22-5 耐火3階建

- ◆間取 1DK（居兼台7.5畳・洋7畳）

- ◆家賃 30,200円（H7築）・33,300円（H9築）、敷金2カ月

- ◆その他 ①申込書、その他の提出書類に虚偽のあった場合は、入居決定を取り消す場合があります。②犬・猫等の動物の飼育はできません。

- ◆問い合わせ・申込先 施設課住宅係（☎【幕】54-6623）

※注 市外局番【幕】0155【忠】01558
幕別地域・忠類地域は合併前の各行政区区域

自衛官を募集します

予備自衛官補

◆採用区分 一般および技能

※技能とは、医療・車両整備・情報処理・語学・通信・電気・建設等の専門技術者をいいます。

◆応募資格

・一般 18歳以上34歳未満
・技能 18歳以上で、技能に応じ53歳～55歳未満

※年齢は平成18年4月1日現在。

※自衛官未経験者に限ります。

◆試験日 4月15日⑤、16日⑥、17日⑦のいずれか1日が指定されます。

れます。

◆受付期間 4月7日④まで

◆教育訓練招集手当

日額 8100円

◆教育訓練期間

・一般 3年以内に50日
・技能 2年以内に10日

◆2等陸・海・空士

◆応募資格 18歳以上27歳未満の男子

※年齢は平成18年4月1日現在。

◆募集期間 通年

◆試験日 受付時にお知らせします。

◆問い合わせ・申込先 自衛隊帯

広募集案内所 ☎0155-2318718 または、ホームページ
(<http://www.obihiro.plo.jidago.jp>)

高齢者就労センター会員募集

平成18年度の会員を募集します。
(現在登録している方も再登録が必要です。)

◆業務内容 公園の清掃管理、歩道の草取り、一般家庭の庭木のせんてい、草取り、除雪など。

◆応募資格 町内在住のおおむね60歳以上の健康な方で、社会活動に積極的に参加する意欲のある方。

◆受付期間 2月10日④～28日⑤

◆受付場所 幕別町社会福祉協議会(保健福祉センター内)、札内支所、糠内出張所、忠類村社会福祉協議会(社協の合併は本年4月1日予定です。)

※登録には印鑑と銀行口座番号が確認できるものを持参ください。
※後日、事業説明会を予定しています。

◆問い合わせ先 幕別町社会福祉協議会 高齢者就労センター
(☎【募】55-3800)

保健福祉センター陶芸室の利用サークルを募集します

高齢者の方々の趣味や生きがい活動の場として、陶芸室利用の自主サークルを募集します。

◆対象 おおむね65歳以上の方で構成されている陶芸サークル

◆利用料 無料

◆申込期限 2月24日④

◆問い合わせ・申込先 保健福祉センター高齢者福祉係 (☎【募】54-3811)

※申込受付後に、日程調整を行います。

情報

スポーツイベント

INFORMATION
SPORTS・EVENT

第27回町民スキー大会

◆日時 2月19日⑤ 午前9時～(受付 午前8時30分)

◆場所 明野ヶ丘スキー場

◆種目 滑降・回転

◆参加料

・小・中学生 500円

・高校生以上 1000円

◆主催 幕別町スキー協会

◆申込先 2月16日⑥までに協会事務局(妹尾 ☎【募】54-6610)まで。(当日申し込み可)

町民歩くスキーの集い

◆日時 2月26日⑥

・町民会館前発 午前8時30分
・札内福祉センター前発 午前8時45分

※町のバスを運行します。

◆場所 然別湖(東雲湖)

◆定員 40人(定員になり次第締め切ります)

◆参加料 1000円(バス代、保険料、入浴料、記念写真代)

◆申込期限 2月21日⑤

◆主催 町歩くスキー協会

◆問い合わせ・申込先 協会事務局(木村 ☎【募】54-3721)(森脇 ☎【募】54-2357)

※当協会では、4月2日までの毎週日曜日、各地のコースで歩くスキーを行なっています。町内の方ならどなたでも参加できますので事前にご一報ください。

3月の健康講座開催のおしらせ

各講座とも事前申し込みは不要です。当日、講座開始時間の15分前から各施設で受け付けいたします。

※21日(火)は祝日のため健康講座はお休みです。

○農業者トレーニングセンター (☎【幕】54-2106)

曜日	月	火	水	木	金
時間・講座名・場所	13:30~14:15 転倒しない体づくり 1階武道館	19:30~20:30 かんたんエアロビクス 2階会議室			14:00~15:00 かんたんエアロビクス 1階武道館
					19:30~20:15 楽しく運動不足解消! 2階会議室

○札幌スポーツセンター (☎【幕】56-4083)

曜日	月	火	水	木	金
時間・講座名・場所	19:30~20:30 かんたんエアロビクス 2階研修室	13:30~14:15 転倒しない体づくり 1階武道場	14:00~15:00 かんたんエアロビクス 1階武道場	19:30~20:15 楽しく運動不足解消! 2階研修室	

- ◆参加対象 高校生以上で町内に在住されている方
- ◆講師 町トレーニング指導員
- ◆必要なもの 運動しやすい服装、運動靴(室内用)、タオル
水分補給用の飲み物
- ◆問い合わせ 教育委員会社会体育係 (☎【幕】54-2006)

▶かんたんエアロビクス



～トレーニング室から～

皆さん お元気ですか？

～一日10分間の運動を始めてみませんか？④～

健康の維持には運動が欠かせないことは常識です。それでもなかなかできない・・・という方も多いですね。一日の中で「10分間」という時間をつくり、自分の体のために運動を行なってみましょう。「10分間」と聞くと短くも感じられますが、意外にいろいろなことができますよ。ぜひ挑戦してみてください。

◆自宅でできる10分間の運動◆

①タオルでストレッチ

座って右足を正面に伸ばし、左足を曲げて用意します(図1)。右足にタオルをかけ、両手で引くように(息を吐きながら)前屈します(図2)。心地よい伸びを感じられるところで呼吸をゆったり行ない、20秒間保持しましょう。逆も同様に行ないます。



図1



図2

②タオルでジャンプ運動

タオルを床に置き、またいで用意します(図4)。そこから右片足・両足・左片足・両足・・・の順で繰り返しジャンプします。このとき右片足はタオルの左側に(図5)、左片足はタオルの右側に着地します(図3)。はじめはゆっくりと、慣れたらリズムカルに10～20回行ないましょう。



図3

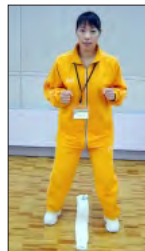


図4

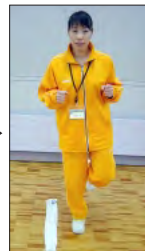


図5

※運動中、身体に痛みやこわばりがあったら、無理をせずに中止しましょう。

※注 市外局番【幕】0155【忠】01558
幕別地域・忠類地域は合併前の各行政区

リフレッシュ教室

運動することをつい忘れがちになる冬期間ですが、ニュースポーツ「フロアカーリング」を通じて疲労回復とストレスの解消を図りましょう。お気軽に参加ください。

日時・場所

・2月22日④、3月1日④ 札内スポーツセンター

・3月9日④、16日④、23日④ 農業者トレーニングセンター

※いずれも午後7時～8時30分

内容

「(新得町で生まれたニュースポーツで、室内で行なうカーリングです。)」

※用具は用意いたします。

◆対象 中・高齢者を対象といたします。性別は問いません。

◆参加料 300円(当日納入)

◆申込期限 2月20日④

◆問い合わせ・申込先 教育委員会 社会体育係(☎【幕】54-2006)

お楽しみ交流バレーボール大会

◆日時 2月26日④ 午前9時～

◆場所 札内スポーツセンター

◆チーム編成 当日、抽選により男女混成チームを編成

◆競技方法 男女混成九人制(特別ルール)

◆参加料 一人500円(保険料含む・当日納入)

◆その他 参加賞およびお楽しみ抽選会があります。

◆主催 幕別町バレーボール協会

◆申込期日 2月21日④

◆問い合わせ・申込先 協会事務局(坂口☎【幕】54-3091・夜間のみ)

第29回 明るいまちづくり住民大会

◆日時 3月12日④ 午前9時30分～11時45分(受付午前9時～)

◆場所 札内福祉センター

内容

・講演 省エネについて
発表者 池田明子氏(町省エネ普及指導員)

・実践発表 地域活動について
発表者 木幡重雄氏(忠類村コミュニティ運動推進協議会会長)

・高尾光治氏(札内北町第2公区長)

※大会終了後、参加者全員に「鉢花」をプレゼントします。ただ

し、事前に申し込みをされていない方には、当たらない場合がありますので、ご了承ください。

◆参加申し込み 各公区長から大会の開催案内が回覧されますので、その回覧の申込書に記入して申し込みください。

◆問い合わせ先 町手づくりのまち推進委員会事務局(企画室内

☎【幕】54-6610)

シルバーふれ愛まつり

皆さんお誘い合わせでご来場ください。

◆日時 2月27日④ 午前10時～

午後3時45分終了予定

◆場所 百年記念ホール

◆内容 芸能発表・展示・みんなの参加コーナー

◆主催 町老人クラブ連合会

◆問い合わせ先 町社会福祉協議会(☎【幕】55-3800)



献血にご協力ください

移動献血車「ひまわり号」が来町します。献血にご協力ください。

月日	時間	実施場所
3月1日④	9:30～11:00	役場
	11:30～12:00	保健福祉センター
	13:30～14:00	北王コンサルタント
	14:30～15:00	幕別農協
	15:30～16:30	十勝の杜病院
3月2日④	9:30～10:30	札内支所
	11:00～11:30	札内駅
	13:00～15:00	ダイイチ札内店
	15:30～16:30	帯広開発建設部 (帯広道路事務所・帯広河川事務所)

◆問い合わせ先 保健福祉センター 社会福祉係(☎【幕】54-3811)

健康づくりホットライン

乾燥から肌を守るために

冬は気温が低いと、体の新陳代謝が低下することに加え、空気も乾燥するため、いろいろな肌のトラブルが起こります。そのなかで最も多いのは、「乾燥肌」と「かゆみ」です。かゆみは乾燥により皮膚の表面が荒れ、かゆみを引き起こす神経に刺激が伝わりやすくなることから発生します。

そして、これらの肌のトラブルには、入浴、暖房、食生活といった生活習慣も影響していることが少なくありません。効果的に肌のトラブルを改善・予防するためにも生活習慣を見直してみましょう。

入浴時には・・・

～皮膚の保湿機能を低下させないことが大切です。～

- ・ 熱い湯につからない
- ・ 長湯しない

皮脂等が湯の中に溶け出し、皮膚の保湿機能が低下します。



- ・ 石けんを使い過ぎない
- ・ こすり洗いをしない

石鹸の使い過ぎや必要以上にこすることも、皮膚の保湿機能を低下させます。



- ・ 押さえるように拭く
- ・ 保湿剤を塗る

皮膚がしっとりしているうちに保湿剤を塗り、皮膚に水分をとどめます。



暖房するときには・・・

～空気が乾燥すると皮膚から蒸発する水分が多くなります。～

- ・ 加湿する

加湿機を使う、洗濯物を干すなど、室内で乾燥し過ぎないようにします。



- ・ 電気毛布の使い方に注意

あらかじめ布団を暖めておき、就寝時はスイッチを切るか低温にします。



－肌の「かゆみ」と食生活について－



飲食物がもととなって肌のかゆみを引き起こす場合、かゆみが増す作用の要因となる場合がありますので、食生活においても注意が必要です。

- ヒスタミン（かゆみを引き起こすアレルギー物質）等を含むたけのこ、ほうれんそう、なす、さといもなど、また、体内でヒスタミンを分泌させる作用のあるレクチン、エンドトキシンなどを多く含むトマト、イチゴ、チョコレートなどの食品を多量に摂取することは控えましょう。
- アルコールや辛い食べ物は、新陳代謝を促進しますが、肌にかゆみがあるときには血液循環がよくなり、かゆみを増すこととなりますので多量の摂取は控えましょう。

問い合わせ先 保健福祉センター保健予防係（☎【幕】54-3811）

※注 市外局番【幕】0155【忠】01558
幕別地域・忠類地域は合併前の各行政区



3月乳幼児健診の日程

※2月の日程は「くらしのカレンダー」31ページをご覧ください。

日	曜	健診名	対象児	時間	場所
3/15	水	1歳6ヵ月児健診	札内地区H16年8月生	12:30	札内福祉センター
3/16	木	1歳6ヵ月児健診	幕別地区H16年7・8月生	〃	保健福祉センター
〃	〃	3歳児健診	幕別地区H15年1・2月生	〃	〃
〃	〃	乳児健診	忠類地区H17年3月～12月生	13:30	ふれあいセンター福寿
3/17	金	3歳児健診	札内地区H15年2月生	12:30	札内福祉センター
3/24	金	3ヵ月児健診	札内地区H17年11月生	〃	〃
〃	〃	7ヵ月児健診	札内地区H17年7月生	〃	〃

幕別町奨学生募集

経済的な理由によって就学困難な方に奨学資金を支給するために奨学生を募集します。

◆資格 次のすべてに該当する方
①本町に住所を有する方のお子さんで、高校・国立高等専門学校に入学する方および在学中の方。

②経済的な事情により、①の学校に入学および在学が困難な方。

③学業優秀、性行善良で健康な方
④他の機関から奨学に類する資金の支給または貸与のない方。

◆支給額 予算の範囲内で支給します。(平成17年度は1人月額7000円)

◆提出書類 奨学生願書、中学校長(高校・高専在生は当該校長)の推薦書、家庭状況調査書、過去3力年の学業成績証明書等を各1部。

※書類は教育委員会および各中学校等にあります。

◆提出期限 3月31日(金)厳守

◆問い合わせ・申込先 教育委員会 学校教育課 学校教育係 (☎【幕】54-2006)

ふるさと館ジュニアスタッフ募集

◆活動内容 年間9回の予定で学習会を開催します。

◆募集人数 35人

※応募者が定員を超えた場合は抽選により決定します。

◆応募資格 町内在住の新小学5年生

※活動日は土曜日・日曜日となりますので、少年団などに加入していて参加できないと思われる方は、応募をご遠慮ください。

◆期間 平成18年4月～平成20年2月(2年間)

◆費用負担 年間6000円(教材費、保険料等)

◆申込期限 2月24日(金)
※申込書様式は、ふるさと館および各小学校にあります。

◆問い合わせ・申込先 ふるさと館 (☎・FAX【幕】56-3117)
※月・火曜日は休館です。



▲スタッフ活動の一コマ

第4回ぱとあそぼう

就学前までのお子さんご家族を対象に、そりあそび、雪あそびを行いますのでご参加ください。

◆日時 2月26日(日) 午前10時～11時30分

◆場所 明野ヶ丘スキー場

※悪天候の場合は青葉保育所ホール
◆持ち物 雪あそびのできる服装そり、飲み物

※悪天候の場合は上靴

◆参加費 参加者1人につき100円(当日納入)

◆申込締め切り 2月22日(水)

◆問い合わせ・申込先 子育て支援センター (☎【幕】56-4467)

※当日の実施確認、欠席報告などは、午前8時45分～9時30分の間に子育て支援センターへ連絡願います。(前日までに当日の悪天候が予想された場合は連絡いたします。)





第17回 まくべつ絵画展

- ◆展示期間／2月9日(木)～12日(日)
- ◆会場／百年記念ホール 講堂
- ◆展示作品／町民および町にゆかりのある高校生以上の方の油彩
水彩・版画など
- ◆問い合わせ先／まくべつ町民芸術劇場事務局
(百年記念ホール内・☎【幕】56-8600)

情報

百年記念 ホール

INFORMATION
HALL



生涯学習講座受講者作品展



今年度開催されている生涯学習講座の受講者の作品展を行ないます。出展作品は講座の成果が表れた力作ぞろいです。個性的な作品の数々を通して、芸術を感じてみませんか。

- ◆展示期間／3月1日(水)から3月8日(水) 9時から18時まで
※初日 3月1日は 13時～18時
最終日 3月8日は 9時～12時
※火曜日は休館日



- ◆会場／百年記念ホール ギャラリー(入場無料)
- ◆出展作品／水彩画・陶芸・パーチメントクラフト・その他
- ◆問い合わせ先／教育委員会生涯学習課文化振興係 (百年記念ホール内・☎【幕】56-8600)

まくべつ町民芸術劇場 公演案内

舞台 びっくり箱 ―姉妹編―

美人姉妹とグータラ男2人。4人が^{かな}奏でる昭和の恋の物語。

人情喜劇の旗手、中島淳彦 脚本、舞台・演劇の名手、福島三郎 演出。

いま、びっくり箱のフタが開く。向田邦子の昭和のエンターテイメント！

人生は思ひ通りにはいかぬもの、開けてびっくり人間模様。

可笑しくて哀しい、昭和の恋の物語。どうぞお楽しみに。

チケット
好評発売中



- と き／3月27日(月) 開場18:30 開演19:00
- ところ／百年記念ホール
- 出演者／沢口靖子、永島敏行、佐藤重幸 (TEAM NACS)
小宮孝泰、草村礼子、琵琶弓子、余貴美子
- 前売券／全席指定 3,000円 (当日同額)
- 販売所／百年記念ホール・役場住民年金係・札内支所
カシマ写真・勝毎サロン・藤丸チケットぴあ
玉光堂帯広店
- 主 催／幕別町・まくべつ町民芸術劇場

※鑑賞会につき、未就学児のご入場はお断りしていますので、ご了承ください。

※車椅子席ご希望のお客様は、百年記念ホールにお申し出ください。

問い合わせ：まくべつ町民芸術劇場事務局 (百年記念ホール内・☎【幕】56-8600)

※注 市外局番【幕】01555【忠】015558
※注 幕別地域・忠類地域は合併前の各行政区域

情報

スワ ディ

幕別町図書館 ☎【幕】54-4488
札内分館（百年記念ホール内）
☎【幕】56-4888
忠類分館（ふれあいセンター
福寿内） ☎【忠】56-4888

◇図書館開館時間10時～18時

※忠類分館21時まで

※札内分館木曜日20時まで

◇図書館休館日

毎週火曜日（火曜日祝日は翌日）

毎月月末（図書整理日）

2月の行事

◆図書特別展示

「詩人をたずねて」

・場所 本館・札内分館・忠類分館

◆どう紙芝居

・日時 18日±11時

・場所 札内分館

◆よみきかせ

・日時 25日±10時30分

・場所 百年記念ホール音楽実習室

◆おはなしの小箱

・日時 15日±10時30分

・対象 0～3才くらい

・内容 えほんの読み語り・わら

べうた・手遊びなど

・場所 ふれあいセンター福寿ゆ

うぎ室

◆おはなしのたね

・日時 23日±15時30分

・対象 幼児～小学校低学年くらい

・内容 えほんの読み語り・わら

べうたなど

・場所 ふれあいセンター福寿ゆ

うぎ室

◆Story time

「レイン先生の英語で絵本のよみ

きかせ」

・日時 18日±14時～15時

・場所 本館おはなしのへや

◆町民文芸誌原稿締め切りせまる

・原稿締切 3月31日（以降到着分については、次号へ）

※作品様式の注意については問い

合わせください。

・提出先 各図書館（町民文芸と

朱書き）送付可

・協力金のおねがい 投稿される

方は、お一人500円を協力金

としていただいています

・問い合わせ先 図書館本館内文

芸誌事務局（☎【幕】54-4488）

◆移動図書館車スワディ号忠類運

行（毎月第1・第3木曜日）

・忠類保育所 11時30分～12時

・忠類小学校 13時～13時30分

※園児、児童にかぎらず一般の方

も利用できます。

一般書

・生きる

義家 弘介

・ケネディを殺した副大統領

バー マクレラン

・不屈者

後藤 正治

・マオ上・下

ユン チアン

・にほんのかわいいおももり

にほん授与品研究会

・美味巡礼の旅

小泉 武夫

・圧力鍋で自慢おかず

浜内 千波

・フロートイングイエスタデイ

蛭川 実花

・面打ち入門

伊藤 通彦

・がん

大橋 巨泉

・ニッポン人のヘンな英語

デイビッド セイン

（文 学）

・息子たちと私

石原慎太郎

・陽が開くとき

東 秀紀

・英雄先生

東 直己

・砂漠

伊坂幸太郎

・ぼくとひかりと園庭で

石田 衣良

・神の血脈

伊藤 致雄

・暁の密使

北森 鴻

・女郎蜘蛛

栗本 薫

・遮断

古処 誠二

・最後の恋

阿川佐和子

・恋ひらり

島村 洋子

・うしろ姿

志水 辰夫

・わくらば日記

朱川 湊人

・山内一豊と千代

篠 綾子

・愛の保存法

平安寿子

・津波

高嶋 哲夫

・バディソウル

鳴海 章

・軍艦「甲鉄」始末

中村 彰彦

・一場の夢

西木 正明

・たびを

花村 万月

・梟首（きょうしゅ）の島 上・下

坂東真砂子

・月への梯子

樋口 有介

・七号病室

見沢 知廉

・蝶

皆川 博子

・天女湯おれん

諸田 玲子

・道三堀のさくら

山本 一力

・秋の大三角

吉野万理子

・みずうみ

よしもとばなな

・夏のピューマ

領家 高子

・わたしの普段着

吉村 昭

・異国の客

池沢 夏樹

・リベンジは頭脳で

シドニイ シェルダン

・マヤヨースタイン

ゴルデル

◆児童書

・動物のあかちゃん

小宮 輝之

・あえたらいいな

かさいまり

・まんげつによるに

木村 裕一

・ゆきがやんだら

酒井 駒子

※資料の一部を掲載しています

お問い合わせ、本の予約につい

ては図書館本館へ

2

くらしの カレンダー



10金	老人福祉センターバス（新和・札内線） 1歳6カ月児健診 札内（H16年7月生）12:30福 運動教室 13:30福寿	23金	老人福祉センターバス（古舞線） リハビリ教室 13:00保
11土		24金	老人福祉センターバス（新和・札内線） 運動教室 13:30福寿
12日	㊟おち小児科医院（新北町・☎56-5522）	25土	
13月	赤ちゃんクラブ（札内） 10:00福 赤ちゃんクラブ（古舞） 10:00古	26日	㊟十勝の杜病院（千住・☎56-8811）
14火	よちよちサロン（H17年1月生） 9:20保 フッ素塗布 14:00福寿	27月	シルバーふれ愛まつり P 26参照
15水	予防接種 三種混合 13:00保・福 健康相談 14:00福寿	28火	三種混合予防接種 14:00忠診
16木	3カ月児健診 幕別（H17年9月16日～11月16日生） 12:30保 7カ月児健診 幕別（H17年6・7月生）12:30保 予防接種 BCG 13:30保 育児相談 13:30福寿	3/1水	
17金	3歳児健診 札内（H15年1月生）12:30福 運動教室 13:30福寿	2木	
18土		3金	断酒会 19:00町
19日	㊟木村医院（中央町・☎56-5102） 忠類ナウマン全道そり大会 P 16参照	4土	
20月	老人福祉センターバス（幕別線）	5日	㊟勝山医院（本町・☎54-2053）
21火	パパママ教室 9:30保	6月	赤ちゃんクラブ（途別）10:00途 赤ちゃんクラブ（札内）10:00福 赤ちゃんクラブ（古舞）10:00古 赤ちゃんクラブ（幕別）10:30保
22水	老人福祉センターバス（駒島・美川線） 予防接種 三種混合 13:00保・福 健康相談 14:00福寿	7火	よちよちサロン（H17年2月生） 9:20保

役…役場（【幕】54-2111）

忠…役場忠類総合支所（【忠】8-2111）

支…役場札内支所（【幕】56-2111）

糠出…役場糠内出張所（【幕】57-2140）

駒出…役場駒島出張所（【幕】57-2171）

教…教育委員会（【幕】54-2006）

町…町民会館（【幕】54-3030）

保…保健福祉センター（【幕】54-3811）

福…札内福祉センター（【幕】56-2111）

福寿…ふれあいセンター福寿（【忠】8-2910）

百…百年記念ホール（【幕】56-8600）

消…幕別消防署（【幕】54-2434）

消札…消防札内支署（【幕】56-2419）

消糠…消防署糠内分遣所（【幕】57-2320）

図…幕別図書館（【幕】54-4488）

図札…図書館札内分館（【幕】56-4888）

図忠…図書館忠類分館（【忠】8-2910）

ト…農業者トレセン（【幕】54-2106）

ス…札内スポセン（【幕】56-4083）

ふ…ふるさと館（【幕】56-3117）

途…途別ふれあい交流館（【幕】56-7371）

糠…糠内コミセン（【幕】57-2140）

古…古舞近隣センター（【幕】57-2113）

札南コ…札内南コミュニティセンター（【幕】56-6518）

㊟…日曜当番医（9:00～正午）

忠診…忠類診療所（【忠】8-2053）

JS…ジュニア・サタデースクール

わ…わかば幼稚園（【幕】54-4223）

子…子育て支援センターあおば（【幕】56-4467）

味…ふるさと味覚工房（【幕】57-2001）

※注 市外局番【幕】0155【忠】01558
幕別地域・忠類地域は合併前の各行政区

今月の1枚



村旗降納。1月25日忠類村閉村式が忠類村コミュニティセンターで行なわれた。「この地」の住民、縁のあるひとは複雑な心境であると思われる。
互いに思いやり、支え合い、「ひとつのまち」となって歩んで行きましょう。

こちら編集室です

町村合併という歴史的出来事により、私たち編集室もひとつとなりました。広報担当者として、地域を早く知ることが大切であると思い、幕別班は忠類を車で走っていました。冬期間閉鎖されているとは知らず丸山方向へ向かうと除雪されている道幅が狭くなり、前にも後ろにも動けない状況に…。結局、携帯電話で忠類班に助けを求めることに…。平成18年1月25日、空は青く美しく、穏やかで暖かかった冬の日を私は忘れることがないでしょう。編集室一同、皆さんに可愛がっていただける広報紙づくりに努めたいと思っています。北原・菅原・福田

人の動き

《平成18年2月5日現在》

【幕別町】

人口 25,635人
男 12,288人
女 13,347人
世帯数 10,071世帯

【忠類村】

人口 1,854人
男 882人
女 972人
世帯数 741世帯

【幕別町・忠類村合計】

人口 27,489人
男 13,170人
女 14,319人
世帯数 10,812世帯

発行 幕別町

編集 企画室

〒089-0692 北海道中川郡幕別町本町130番地

☎0155-54-6610 ㊚0155-54-3727

ホームページアドレス <http://www.makubetsu.jp/>

Eメール koho@town.makubetsu.lg.jp



再生紙を使用しています。